

チオグリコレートクリアーブイオン(クリーンルーム用) (THIOC-SP)

For microbiological control only

CLEAR-THIO BROTH-Clean Rooms (THIOC-SP)

メンブランフィルター法による無菌試験用

用途

チオグリコレートクリアーブイオン(クリーンルーム用)は主に嫌気性菌検出に用いられますが、好気性菌の検出も可能です。本培地はヨーロッパ薬局方、アメリカ薬局方、日本薬局方でメンブランフィルター法による無菌試験用培地として推奨されています(1,2,3)。

原理

ペプトン混合物を含有することにより、ほとんどの微生物の増殖が促進されます。還元剤(L-シスチンおよびチオグリコール酸)および酵母エキスにより嫌気性菌の増殖が促進されます。酸化還元指示剤(レザズリン)により、酸素の有無がわかります(酸素が存在する場合;ピンク~藤色)。本培地は、エチレンオキサイドガス処理された2重包装のプラスチック箱で梱包されています。この梱包により、クリーンな保護エリアへの持込が容易になり、また箱からのコンタミネーションの可能性を制限し、かつ使用する前のボトル表面の消毒が不要となります。エチレンオキサイドガス処理済であることが容易に確認できるように、インジケータが貼付されています。本製品のエチレンオキサイドガス処理条件は、培地ボトルの外側、プラスチック箱および2重包装の袋上において、*Bacillus subtilis* の芽胞数を 10^6 減少させることを保証するものです。このエチレンオキサイドガス処理により、培地性能に影響はありません。

キット構成

調製済み培地	
REF 42634	ボトル培地 6本(100ml) 2重包装プラスチック箱入り

組成

理論値

性能を確保するため、若干変更される場合があります:

カゼイン胨臓分解物(牛)	15g
L-シスチン	0.5g
一水和ブドウ糖	5.5g
(または無水ブドウ糖)	5.0g
酵母エキス	5g
塩化ナトリウム	2.5g
チオグリコール酸ナトリウム	0.5g
(またはチオグリコール酸)	0.3mL
レザズリン	0.001g
寒天	0.75g
精製水	1L

pH7.1

必要な試薬または器材

試薬

- リンス溶液 (Fluid A: Ref. 42044 または 42616)
- リンス溶液 (D 液) (Fluid D: Ref. 42624)
- トリプケースソイブイオン(クリーンルーム用) (Ref. 42633)

器材

- ふ卵器

関連器材

- 滅菌通気針
- 濾過器

使用上の注意

- 微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者のみご使用下さい。
- 無菌操作および細菌を取扱う上で必要な注意事項に留意して下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分ご注意の上お取り扱い下さい(接種または吸入しないで下さい)。
- 検体、培養物などは全て感染の可能性があるものとして取り扱いには充分ご注意下さい。安全ガイドライン: “NCCLS M-29A, *Protection of Laboratory Workers Occupationally Acquired Infections: Approved Guideline – Current revision*” 操作留意事項”Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH – Latest edition”または各国の最新のガイドラインに従って下さい。
- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミしている培地は使用しないで下さい。
- 以下が事象が認められた場合は、使用前にボトル表面を消毒して下さい
 - プラスチック箱の蓋が剥がれている場合
 - 包装の袋に損傷がある場合
 - 灰色のストッパーがボトルキャップから外れている場合
- ピンク~藤色の層が培地表面から 1cm 以上みられる場合は使用しないで下さい(静置した後確認して下さい)。
- 薄い黄色以外の色の培地は使用しないで下さい。
- ヨーロッパ薬局方によると、培地は Class A 環境下 (Class B の環境中に設置されている)、あるいはアイソレーターで扱う必要があります。
- 本培地は取扱説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

貯蔵法

- 開封の状態で、2-25℃下で有効期限まで保管可能です。
- 冷凍しないでください。

検体

薬局方に従い検体を調整して下さい。

使用法

メンブランフィルター法による無菌試験:

薬局方に記載されている方法:

- 各メンブランで、少量のリンス溶液 (Fluid A あるいは Fluid D) を濾過します。
- 検体を2つに分け、それぞれ別のメンブランで濾過しま

- す。濾過する量は検体によります。
3. 各々のメンブランを 100mL のリンス溶液で洗い流します。
洗い流す回数は検体によります。
 4. 一方のメンブラン上に 100mL のトリプケースソイブイオン (クリーンルーム用) を、もう一方のメンブラン上に 100mL のチオグリコレートクリアーブイオン (クリーンルーム用) を注ぎます。
 5. 14 日間以上培養します。
 - トリプケースソイブイオン (クリーンルーム用) は 20-25°C
 - チオグリコレートクリアーブイオン (クリーンルーム用) は 30-35°C

直接法:

薬局方に記載されている方法に従って下さい。
試験管入り培地 (Ref. 42018) もあります (ご使用時には添付文書をご参照下さい)。

判定

薬局方に従って下さい。
培養後菌の増殖 (通常培地が濁ります) を確認して下さい。

品質管理

本培地は厳格な品質への要望を満たすよう開発・製造されています。

各ロットの品質管理における菌株試験結果は試験成績書に記載されています (ご要望により提供致します)。

留意事項

- 微生物の増殖度合いは各個体の要求性に左右されます。
従って、特殊な要求性 (基質、温度、培養条件等) を有する菌株は発育しないこともあります。
- 様々な検体を用い評価していますが、用途に応じて培地を再評価されることをお勧めします。
- エチレンオキサイドガスによるインジケーターの色調は変動することがあるため、包装袋に貼付のインジケーターの色調変化を出荷判定には用いていません。生物的インジケーターにおける結果により出荷判定しています。
- *Bacteroides vulgatus* ATCC 8482 の生育を得るためには、30-35°C で 4-7 日間の培養が必要です。

廃棄処理

使用済みもしくは未使用の試薬は他の汚染した廃棄材料と同様、感染性もしくは感染の危険のある製品の取り扱い方法に従って廃棄して下さい。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

参考文献

1. European Pharmacopoeia 6.
2. USP 30.
3. Japanese Pharmacopoeia 15.

記号

記号	内容
 または REF	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
	ロット番号
	添付文書を参照
	<n>回分の試験を含む

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床 (病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業 (企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・バイオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2669 (代表)



シスメックス・バイオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号

大崎セントラルタワー 8 階



bioMérieux SA

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax33(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>

The logo is a registered and protected trademark of bioMérieux sa or one of its subsidiaries.

